

平成21年10月サービス提供分以降の請求事務の留意点について

● 福祉・介護職員処遇改善事業 助成金の申請を神奈川県に行った事業所

☒ 簡易入力システム(V2.2)、取込送信システム(ベンダーソフトを利用し、かつ取込送信システムを利用し請求している事業所のみ。V2.2.1)のバージョンアップは済みましたか？

☒ 簡易入力システム等で、処遇改善事業の対象の有無の設定を正しく行いましたか？

(簡易入力システム及び取込送信システムの設定方法は、「電子請求受付システム」のログイン後の「お知らせ表示」に掲載されています)

☒ ベンダーソフトを利用して請求している事業所は、新しくソフトの変更や手続き、設定は済みましたか？ (不明の場合はベンダーソフト会社にお問合せください)

● 福祉・介護職員処遇改善事業 助成金の申請を行わなかった事業所

☒ 簡易入力システム(V2.2)、取込送信システム(利用している事業所のみ。V2.2.1)、は、助成金の申請を行っていない場合もバージョンアップが必要です。バージョンアップは済みましたか？

☒ 簡易入力システム等で処遇改善事業の対象の設定は、「無」の状態になっていますか？

☒ ベンダーソフトの入れ替えなどで、処遇改善事業の対象の設定を誤って行っていませんか？

(助成金の申請をしていないにも関わらず、助成金の申請「有」の設定を行った状態で請求を行うと、全件エラーとなってしまいます)

平成21年10月サービス提供分以降の請求事務の留意点について

● 11月請求期間における仮点検の活用について

11月1日～10日は、福祉・介護職員処遇改善助成金事業等の実施後、初めての請求受付期間となります。

上記に伴う請求情報のエラー・警告を減少させるため、国保連合会において行われる仮点検を有効に活用するようお願いいたします。

○仮点検は、請求受付期間の仮点検日程までに国保連合会に送信された請求情報の点検処理を行うことにより、エラー・警告となる情報を事前に事業所に通知するものです。

○仮点検の結果は電子請求受付システム(<http://www.e-seikyuu.jp/>)ログイン後、『お知らせ一覧』画面から取得することができます(エラー・警告がない場合は表示されません)。

○仮点検でエラー・警告と通知された情報は、電子請求受付システムの『照会一覧』画面で取り下げた後、正しい情報に修正して同月の請求受付期間内に再度送信することができます。

11月仮点検日程


11月5日(木)、11月6日(金)

※両日とも、12:00までに全国標準システムで受け付けた情報が点検対象となります。

※点検結果は、仮点検処理の翌日より電子請求受付システムで取得することができます。


平成21年10月サービス提供分以降の請求事務の留意点について

● 問合せ先

-  簡易入力システム、取込送信システムの処遇改善事業の対象の有無の設定等、請求事務に関すること…

神奈川県国民健康保険団体連合会

介護審査課 障害者支援班 電話 045-329-3416

-  処遇改善事業の助成金の申請、制度の内容等に関すること…

神奈川県保健福祉部障害福祉課自立支援調整班 電話 045-210-4732